

第52回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 令和2年 12月17日（木） 午後4時00分
- 2 開催場所 FM八女 会議室（八女市役所黒木支所内）
- 3 出席者 出席者総数 5名
委員総数 7名
出席委員 2名 青木歳男 加藤大輔
レポート提出委員 5名 川口良和 吉武信博 酒井裕樹
篠原加代 古庄浩平
放送事業者側出席者 3名 高木祥平 中島直樹 山口なつみ
- 4 議題 「きらきらミュージックBOX 金曜日版」
10月9日（金） 10:00～11:00 放送分
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容 曜日ごとにジャンルを変えてお送りする音楽番組
※ディレクター兼パーソナリティを募集する『Dはあなた！きらきらチャレンジ』という企画を実施した放送回
- 7 審議内容
 - ・共同通信ニュースからも地域の方の為になるものを選ぶことができていて良かった。
 - ・八女市は面積が広い為、雨量観測地点の数値などを参考にして、もっと地域性のある情報を提供できるほうが良いと感じた。FM八女からの回答
⇒豪雨時などは活用したいが、どこまでリアルタイムで伝えることができるかなど考慮した上で実施したい。
 - ・募集したディレクター兼パーソナリティである方のラジオ愛や音楽愛を強く感じた。声の印象もよく、知識も豊富で進行も上手だったので、もう少し曲を減らしてトークの時間を増やしたほうが、パーソナルな部分も引き出され、チャレンジ企画としてより良いものになったと思う。

・企画、内容が良かっただけに、トークの声が小さく遠く感じたことがとてももったいなかった。原因は何か。

FM八女からの回答

⇒ミキサー担当者のマイクボリューム調整の問題である。曲と声のバランスに気を付けて実施したい。

・このようなチャレンジ企画を続けていくにあたり、ピュアな感覚を残しつつ、番組の質を下げず、独りよがりにならないようにするなどスタッフの苦労も多いと思うが、大変ではないか。

FM八女からの回答

⇒曲へのこだわりからかFM八女のライブラリに無い曲を選ばれる方が多く、著作権上放送可能かどうかを調べる時間は必要だが、事前の打ち合わせも1回のみで、現段階では効率良く放送ができています。

・今回は若者向きの曲が多かったように感じたため、偏らない曲の選定に配慮願いたい。
また、幅広い年代のディレクターに出演してもらえる番組に発展して欲しい。

FM八女からの回答

⇒今後の課題の一つとして、この企画のプロモーションがある。より幅広い世代の多くの方に参加してもらえるよう考えていきたい。

・全体を通して、非常に面白い企画、番組だった。リスナーからの「ラジオを通していろいろな人とつながれるってすごいですね」というメッセージが今回の企画の大きな成果なのではないかと感じた。新しいチャレンジにより、FM八女の新たなパーソナリティの発掘や番組制作などにつながることを願いたい。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 令和3年2月24日（水） 午後4時00分

場所 FM八女 会議室（八女市役所黒木支所内）

社 名	一般財団法人 FM八女
-----	-------------